

○郷土博物館

1 入館状況

年度	開館日数（日）	来館者数（人）
29年度	297	61,228
30年度	298	52,617
令和元年度	286	46,308

2 事業実績

	事業内容	実施期間	説明
(1) 維持管理事業	ア 維持管理事業	通 年	郷土博物館施設の管理業務委託の実施 ①警備委託 ②清掃委託 ③エレベーター等設備関係保守委託他
	イ 設備改修事業	通 年	設備の改修を実施 2・3階冷暖房設備設置工事
(2) 資料収集保管事業	ア 資料の収集	通 年	展示・研究等に必要な資料の収集を行った。 刀剣など3点の寄贈等を受け、資料として登録した。
	イ 資料の整理保管	通 年	収蔵資料の再整理作業を行い、基本カードの再確認、資料のデジタル撮影を進めた。また、他の博物館等の求めに応じて、資料の貸出等を行った。 ①資料貸出 3件 27点 ②写真貸出・掲載 14件 138点 ③資料館内利用 3件 11点
	ウ 新規収蔵資料 燻蒸	3 月	新たに寄贈、寄託等を受けた資料の燻蒸を行った。
	エ 収蔵庫・展示室 等環境調査	12月13日(金) ～2月22日(土)	本館及び収蔵庫について、展示・収蔵環境の現状を多角的に把握し、展示・収蔵資料のよりよい保存環境を整備するために環境調査を実施した。

(3) 調 査 研 究 事 業	ア 館内調査研究	通 年	企画展に伴う資料調査を実施した。
	イ 千葉市関係資料調査	通 年	千葉市に係る文書資料を調査した。主に旧妙見寺文書の画像調査及び一部撮影作業を実施した。
	ウ 千葉市民俗資料調査	通 年	緑区平山地区の調査を行った。
	エ 千葉氏関係資料調査	通 年	各地に残されている千葉氏に関する資料や情報を収集調査した。また、千葉氏関係史料の史料目録を作成し、一部を研究紀要に掲載した。 ・千葉氏関連石造物の調査 ・多古地区資料調査 ・徳島県立図書館、徳島県立文書館
	オ 『研究紀要』の発行	3 月	『研究紀要』第26号の発行 A4判 80ページ 1000部 ・近世後期における佐倉炭の流通と千葉町炭仲買人 ・「千葉胤富条書」について ・千葉氏関係史料調査会調査概報(二)
(4) 展 示 事 業	ア 常設展	通 年	千葉市に関わる歴史資料の展示 1階 歴史年表、千葉市域の城郭遺跡、千葉市に関するミニ展示など。 2階 所蔵資料にみる日本の武器・武器 天文資料コーナー ※特別展期間中は撤収 3階 千葉氏の興亡と妙見信仰 4階 近現代の千葉 5階 展望室(パネル展示など)
	イ 特別展 千葉市制100周年記念「海と千葉—海とともに歩んだ歴史—」 (1・2階展示室)	1月15日(水)～3月1日(日)	近世以降の「海と千葉との関わり」をテーマに、海上交通、漁業、観光、民間航空発祥の地及び埋立てによる変貌などに関わる多様な視点とそれを伝える資料を通じて、「海とともに歩むまち」千葉市の姿を紹介した。  資料点数： 99点 入館者数：5,884人

ウ 企画展		
「写真でふりかえる 平成の千葉市」 (1階講座室)	4月26日(金) ～5月21日(火)	令和への改元にともない、平成における千葉市の歩みをふりかえる写真を展示した。  資料点数： 26点 入館者数：5,586人
企画展「江戸時代の 妙見寺」 (2階展示室)	8月24日(土)～11 月19日(火)	中世以来千葉の町の中心部に位置し、町の盛衰にも大きく影響を与えてきた妙見寺(現千葉神社)の江戸時代の様子について、旧妙見寺文書を中心に展示した。  資料点数： 15点 入館者数：9,236人
「千葉氏 Q&A パネ ル展」 (1階展示室)	5月18日(金)～ 7月1日(日)	千葉氏について抱く単純な疑問に対し、わかりやすい解説で答える Q&A 形式のパネルを作成し、千葉氏の歴史と彼らが活躍した時代を紹介した。  パネル： 7枚 入館者数：5,731人
「環状石器展」(市埋 蔵文化財調査センタ ーと共催) (1階展示室)	11月13日(水)～12 月1日(日)	関東地方では弥生時代に多く見られる「環状石器」と呼ばれる円形で中央に穴が開いた石器の謎にせまる企画展。  資料点数： 33点 入館者数：1,948人
「発掘された城跡― 生実城跡―」(市埋蔵 文化財調査センター と共催) (1階展示室)	12月4日(土)～1 月9日(水)	中央区生実町にある生実城跡の発掘調査によって出土した考古資料の一部を展示した。  資料点数： 13点 入館者数：2,861人
「発掘された城跡― 土気・高品城跡―」 (市埋蔵文化財調査 センターと共催) (1階展示室)	1月10日(金)～1 月29日(水)	緑区土気町にある土気城跡及び若葉区高品町にある高品城跡の発掘調査によって出土した考古資料の一部を展示した。  資料点数： 26点 入館者数：2,169人
千葉ミュージアムフ ェスタ 2020 パネル 巡回展「オリンピッ ク・パラリンピック」 と千葉のスポーツ史 (千葉県文化財課主	2月26日(水)～3 月1日(日)	オリンピック・パラリンピック開催を控え、オリンピックの歴史と千葉のスポーツの歴史をふりかえるパネル展を実施した。  資料点数：パネル12枚 入館者数： 659人

	催) (1階展示室)		
(5) 教 育 普 及 事 業	ア 講座・イベント		
	鎧やむかしの着物の 着用体験	4月20日(土) 6月16日(土) 7月20日(土) 9月21日(土) 10月19日(土) 11月16日(土) 12月21日(土) 1月18日(土)	中世の鎧や直垂、袷、小袖、近世の袴(いずれも複製)などを着用することにより歴史に親しみながら学ぶことを目的に実施した。 参加人数：延べ 48人  ・他に国際交流協会などからの依頼に対応し、試着体験を実施 参加者：延べ 83人 ・学校からの依頼で出張の着用体験を実施 緑町中学校2年生(1/28) 参加者：159人
	ちょっと昔の遊び体験	毎週土曜日	かざぐるまやぶんぶんゴマづくり、折り紙など昔なつかしい作って遊ぶ体験を実施した。 参加者：延べ 995人  ・他に生涯学習センターのまなびフェスタに参加 12月8日(日) 参加者：170人
	夏休み郷土史講座	7月24日(水) ・26日(金)	小学生4年生以上の児童を対象に、くずし字を使って手紙を書いてみたり、花押を自作するなどしたほか、甲冑や武具等を観察したり、実際に身に着けるなどの体験を実施した。 7/24 「古文書にチャレンジ 一昔の文字で手紙を書いてみよう」 講師：笹川裕氏 (千葉古文書の会講師) 7/26 「お城で甲冑講座」 講師：当館職員 参加人数：延べ 21人
	火縄銃演武	8月18日(日)	火縄銃の実射(空砲)や鉄砲隊の装束、撃ち方などを間近で学べる火縄銃演武を実施した。 参加人数：200人

鎧づくり体験講座	8月20日(火) ～22日(木)	夏休み中、小学4～6年生を対象に「当世具足」と呼ばれる鎧づくり講座を行った。 参加人数：延べ42人
歴史散歩	1月25日(土)	郷土博物館周辺の史跡や文化財などを訪ねて、見学と解説を実施した。 講師：天野良介氏（千葉市立高浜中学校校長） 参加人数：26人
鎌倉騎馬武者体験	11月9日(土)	鎌倉時代の武士が用いた大鎧などを着用して郷土博物館前で乗馬体験を行った。 体験人数：41人
歴史講座	11月26日(水) 12月5日(水) 12月12日(水)	千葉経済大学と共催で、「千葉と海」をテーマに開催した。 11/26「中世東京湾交通について」 講師：盛本昌広氏 （『中世南関東の港湾都市と流通』著者） 12/5「波打ち際の宝石たちー上総興津浜で20年にわたる陶片の収集ー」 講師：デイビット・M・ギルフォイル氏 12/12「稲毛海岸と飛行機ー『伊藤音次郎日記』を中心にしてー」 講師：小暮達夫氏（佐倉市史編さん担当） 参加人数：延べ262人
講座「千葉氏をまなぶ」	10月24日(木) 10月31日(木) 11月7日(木)	生涯学習センターと共催で、「千葉氏に関連した中世の千葉の様子について学習する」をテーマに開催 10/24「蒙古襲来と千葉氏」 10/31「戦国期千葉氏の元服」 11/7「展示解説」 講師：当館職員 参加人数：延べ158人
千葉氏公開市民講座	6月15日(土)、 12月15日(土)	6月15日は千葉県文化会館小ホールで「千葉氏と和歌～千葉氏はなぜ歌を詠んだのか～」をテーマに開催した。  講演1 勅撰歌人となった千葉氏胤 講師：外山信司氏（当館 総括主任研究員）  講演2 『雲玉和歌抄』と千葉歌壇 講師：松本麻子氏（医療創生大学教授）

		<p>参加人数：158人</p> <p>12月15日は千葉大学と共催で、千葉大学けやき会館にて「戦国期東国社会の中の千葉氏」をテーマに開催。</p> <p>講演1 享徳の乱のはじまりと千葉氏 －15世紀の東国社会－ 講師：石橋 一展 氏（野田市七光台小学校教諭）</p> <p>講演2 千葉氏と小弓公方足利義明 －戦国房総の覇権をめぐる争乱－ 講師：滝川 恒昭 氏（千葉市史編集委員）</p> <p>参加人数：318人</p> <p>12月15日講座の講演録を発行 A4判 54ページ 500部</p>
イ 学校・団体見学		
学校見学	通 年	市内小中学校29校、市外小中学校7校が社会科見学で来館した。
団体見学	通 年	来館した23団体に対してボランティアによる展示解説を実施した。
ウ 講師派遣	通 年	<p>施設や団体からの依頼に応じて、職員が出張し、館外で郷土史に関する講義を実施した。</p> <p>6月13日（木） 歴史講座（幕張本郷公民館）</p> <p>6月27日（木） 佐倉市民カレッジ（佐倉市中央公民館）</p> <p>7月11日（木） いなぎ会（稲毛いきいきプラザ）</p> <p>7月27日（土） 多古町歴史講座（多古町コミュニティプラザ）</p> <p>8月22日（木） 歴史講演会（稲毛いきいきプラザ）</p> <p>8月31日（土） 佐倉学リレー講座（志津コミュニティセンター）</p> <p>9月14日（土） 歴史講座（ハーモニープラザ）</p> <p>10月16日（水） 四街道市博物館設立の会（四街道市役所）</p> <p>11月10日（日） 公開講座（たまなわ交流センター）</p> <p>11月23日（土） 小見川町づくり協議会（香取市小見川庁舎）</p> <p>11月23日（土） 市民講座（花見川図書館）</p> <p>11月27日（水） 郷土史講座（越智公民館）</p> <p>11月28日（木） 佐倉市民カレッジ（佐倉市中央公民館）</p> <p>11月30日（土） 市民講座（みやこ図書館）</p> <p>12月1日（日） 市民講座（成田市立図書館）</p> <p>12月14日（土） 講演会歴史を語る（松戸市立博物館）</p>

	<p>1月22日(水)</p> <p>1月29日(水)</p> <p>2月3日(月)</p> <p>2月8日(土)</p> <p>2月15日(土)</p> <p>2月27日(木)</p>	<p>歴史講座(花見川図書館)</p> <p>歴史講座(花見川図書館)</p> <p>いきいき大学(千葉市文化センター)</p> <p>千葉実年大学歴史倶楽部(千葉市民会館)</p> <p>千葉を元気にするフォーラム(きぼーる)</p> <p>成田市文化財保護協会公津支部(谷養魚場)</p>
エ 職場体験の受け入れ	<p>6月12~14日</p> <p>6月19~21日</p> <p>9月11~12日</p> <p>6月5日</p> <p>7月18日</p> <p>11月6~8日</p>	<p>職場体験の機会を提供した。内容は主に学芸業務(資料整理の実務など)を体験した。</p> <p>緑町中学校2年生 2人</p> <p>葛城中学校2年生 2人</p> <p>習志野第三中学校2年生 2人</p> <p>大原高校2年生 1人(インターンシップ)</p> <p>日の出高校2年生 1人(インターンシップ)</p> <p>千葉聖心高校2年生 2人(インターンシップ)</p>
オ 博物館実習の受け入れ	8月16日~24日	学芸員課程履修中の学生5人の館務実習生を受け入れた。実習内容は、資料の整理、資料の取扱、教育普及事業の補助などを行った。
カ 博物館ボランティアの育成・活用	<p>通 年</p> <p>基礎講座(全6回)</p> <p>6月27日~7月24日</p> <p>専門講座(全4回)</p> <p>11月1日~12月8日</p> <p>展示解説実習(全2回) 1月31日、2月7日</p>	<p>博物館の業務を支えるボランティアを育成し、博物館活動の充実を図っている。</p> <p>活動内容:館内の展示解説</p> <p>活動日時:主に土曜日、日曜日、GW中、さくら祭り、駅からハイキングなどの期間</p> <p>10時30分~12時、12時~13時30分</p> <p>13時30分~3時</p> <p>他に見学団体からの要請に対応</p> <p>登録人数 73人 通算解説回数 3,574回</p> <p>○育成関係(下記の講座を開催し、新規に1人をボランティアに登録)</p> <p>基礎講座:ボランティアに関する基礎的な知識の習得を目的に生涯学習センターで実施。</p> <p>専門講座:千葉市の歴史に関する専門的な知識の習得を目的に郷土博物館で実施。</p> <p>展示解説実習</p> <p>展示解説の実際を知るための実習を行った。</p>

(6) 市史編さん事業	ア 市史編さん資料調査	通 年	千葉市域に係る歴史資料の調査を通年で実施した。 ①市場町 和田家文書（4次分） ②坂月町 湯浅家文書（2次分） ③若松町 足立家文書（2次分） 他
	イ 史料編の編集	通 年	『千葉市史 史料編 近現代』第1巻目に掲載する史料の選定作業、校正作業、補充調査を行った。
	ウ 千葉市史研究講座		「千葉市史」等をもとに、市域の歴史的事柄を取り上げて史料に基づく歴史を平易に解説した。 対 象：一般（定員 200 人） 会 場：千葉市生涯学習センター 2階ホール
	第1回	9月28日(土)	講演1 「政権交代と下総ー1869年の地域ー」 講師：宮間純一氏（中央大学文学部准教授） 講演2 「千葉工業地帯の造成とノリ養殖のゆくえ」 講師：森脇孝広（千葉市史編集委員）
	第2回	10月19日(土)	講演1 「縄文土器の製作技法を探る」 講師：戸村正己氏（千葉市埋蔵文化財調査センター土器製作技術研究） 講演2 「第一次国府台合戦とその影響」 講師：柴裕之氏（東洋大学非常勤講師 ・千葉県文書館嘱託） 参加人数：延べ 271 人
エ 初級古文書講座	5月11日(土) 6月1日(土) 6月29日(土) 7月6日(土) 8月3日(土) 8月31日(土) (全6回)		古文書の解説を通じて、江戸時代の郷土への理解を深める。 テーマ：江戸時代の村の史料を読む 講 師：小代渉（株東京堂出版編集部） 定 員：午前・午後とも各40人 参加人数：延べ 415 人
オ 中級古文書講座	11月12日(火) 11月19日(火) 11月26日(火) 12月3日(火) 12月10日(火) 12月27日(火) (全6回)		初級古文書講座に比べ、より高度な理解力と、文章把握能力を身につける講座。 テーマ：江戸時代の村の史料を読む 講 師：後藤雅知氏（立教大学文学部教授） 定 員：40人 参加者数：延べ 206 人



	カ 『千葉いまむかし』の発行	3月	『千葉いまむかし』33号の発行 B5判 76 ページ 700 部 ・天保期小山村における質地請戻し争論について ・京葉臨海工業地域の開発 他
	キ ニュースレターの発行	9月、3月 (年2回)	ニュースレター「千葉市史編さんだより」の発行 千葉市史編さんの状況を紹介するため9月と3月に発行した。各 2,000 部
	ク 市史協力員の活動	通 年	古文書整理ボランティア 8人 (34回) 新聞記事データベース入力の活動 5人 (179回)
(7) 協議会	ア 千葉市立博物館協議会	7月5日(金)	第1回 ・平成30年度の事業報告について ・その他
(8) その他	ア 千葉県博物館協会 イ 関東博物館協会 ウ 日本博物館協会	5月23日(木)  6月14日(金) 7月3日(水) 9月3日(火) ～4日(水) 9月5日(木)	総会 (千葉県立中央博物館)  総会 (栃木県立博物館) 全国博物館長会議 (文部科学省) 第25回 ICOM 京都大会 2019 (国立京都国際会館)  第67回全国博物館大会 (京都府立京都学・歴彩館)